

第63回 日本PTA全国研究大会札幌大会に参加して

全体会

愛媛県PTA連合会 会計理事 藤井 武彦
(西条市PTA連合会)

8月21日、22日に第63回日本PTA全国研究大会札幌大会が開催されました。「ひろがれ子の未来(ゆめ)！つなぐ親力！～今札幌から始めるこれからのPTA～」のスローガンのもと、遠くは沖縄からの参加も含め、全国から約8000人の参加者が北の大地、札幌に集いました。22日の全体会では、脚本家で富良野自然塾塾長の倉本聰氏の基調講演が開催され、笑いあり、涙ありの楽しい時間を過ごされました。子どもたちを取り巻く環境がめまぐるしく変化している現在、学校、家庭、地域が連携し、我々保護者がその変化に対応できる必要性を改めて考えさせられました。

気持ちの良い挨拶や素敵な笑顔で迎えていただいたスタッフの皆様、大会の準備、運営に携わったすべての皆様に感謝いたします。

研究大会以外にも、新鮮な魚介、札幌ラーメン、ジンギスカンetc、食を通じて北海道を満喫できた2日間でした。北海道最高、ごちそうさまでした。



特別第1分科会日本PTA全国協議会担当

子の未来(ゆめ)を知り、支援する保護者の力

愛媛県PTA連合会 理事 中川 秀樹
(宇和島市PTA連合会)

あの超有名ドラマ「東京ラブストーリー」に出演していた千堂あきほさんの講話を聴かせていただきました。タイトルは「～子の未来(ゆめ)を知り、支援する保護者の力～」。

千堂さんは「私自身、女優を夢見ていたわけではなく、たまたまスカウトされ悩んでいたが、父に2年間の期限付きで後押しされた」と。千堂さんのお父さんは、自分の娘が女優で活躍できることを期待し応援してくれたそうです。私も、子どもの未来(ゆめ)のために、今、親としてできることを子どもと関わりを持ちながら支援できるようになりたいものです。

そのほか、今の中学生がどんな悩みを持ち、どのような夢に向かっているのか、社会にどのような期待をしているのか、中学生とのディスカッションもあり、親との関係についてや友達関係の悩みなどたくさんの意見を聴くことができました。最後に大事な役割がありまして、来年の全国研究大会徳島うずしお大会のPRも阿波踊りを踊りながら参加をさせていただき、一緒に参加をしました県Pの皆さんや徳島の皆さんとも交流ができ、たいへん有意義なすばらしい一日となりました。



第6分科会 人権教育

絆(信頼)・愛(感謝)・夢(希望)をもって生きることの素晴らしさをつないで

愛媛県PTA連合会 副会長 菊川 有里子
(今治市PTA連合会)

第6分科会では『思うは招く 夢があれば何でもできる』と題して、(株)植松電機専務取締役植松努氏にご講演頂きました。

幼少時紙飛行機好きから宇宙に憧れ、高学歴でなくてもロケットや人工衛星開発打ち上げを実現した植松氏のお話は、どの言葉も貴重なものでした。特に印象的だったのは、大人から受ける「どうせ無理」という言葉が子どもの可能性や夢を潰してしまうというお話です。

私たち大人は、子どもの個性を認め、無理と思われることでもその意志を尊重し支えていくことで、子どもの夢は実現に近づくのだと感じました。私たち大人にも、困難な状況の中、「どうせ無理」と諦める場面が少なからずあります。

まずは私たち自身が、その言葉を封印し、困難な状況を乗り越える姿を子どもたちに見せていくことが大切であると感じました。



平成27年度「小・中学生のふるさと学習作品展」愛媛県PTA連合会長賞受賞作品

受賞おめでとうございます。



※愛媛県PTA連合会は、後援及び特別賞を交付しています。詳しくは、愛媛県生涯学習センターホームページ「ふるさと学習作品展」をご覧ください。

壁新聞の部

子親さんの3人のお弟子さん
柳原極堂・高浜虚子・河東碧梧桐
松山市立鶴山小学校 第6学年
葛西 裕子さん



「紙聖」篠原朔太郎
すかしの和紙づくりを夢見たい
愛媛大学教育学部附属小学校 第6学年
山名 里沙さん

レポートの部

編集後記

今年の第61回愛媛県PTA大会は「水の都」西条市の総合体育館で開催されました。有言情報から子どもたちを守るために現状と対策について多くのご参加の皆様とともに考えさせられたと思います。ご参加の皆様、準備にご活躍された皆様ありがとうございました。また、昨年度に引き続き「教育振興助成金事業」を行いましたことをご報告いたします。

広報委員

委員長	大西 誠治	委員	菊川有里子
副委員長	門地 剛史	委員	山中 茂明
委員	大塚 宏志	委員	中川 秀樹



PTAえひめ

第71号 平成27年12月15日
発行:愛媛県PTA連合会
〒791-1136
愛媛県松山市上野町甲650番地
愛媛県生涯学習センター内
TEL:089-963-4237
http://www.ehimepta.jp/

会長あいさつ

日頃より皆様には単位PTAや郡市PTAでのご活動、そして県PTAの活動に対しましてのご理解、ご協力、本当にありがとうございます。

さて、11月8日に西条市で行いました「第61回愛媛県PTA大会」では県内各地より約1,500名の皆様にご参加いただき盛大に開催できましたことに対しまして心より御礼申し上げます。

また、県大会、そして11月に東京で行われました日本PTA全国協議会年次表彰式で表彰を受けられました個人、団体の皆様方等におかれましては、長年のPTA活動の振興に対する功績をおたたえするとともに、心からお喜び申し上げます。

私たちは県全体のPTAとして、単位PTA、郡市PTA、そして日本PTAとの連携を図りながら、子どもたちのための活動を行っており、今年度の中心となる活動として、子どもたちの安全、健全育成に大きく関わる問題であるスマホや携帯電話、ネットについて考える活動を進めており、県大会では「愛顔で使おう 愛媛のスマホ・ケータイ」と題したスマホ・携帯電話の使用に関する宣言を発表することができましたが、この発表を終着点とせず、通過点と考えこれからも継続して活動を進めていきたいと考えております。また現在、国で論じられている小中学校の教職員の削減に対する反対の要望活動なども引き続き行っていきます。

PTAは「子どもたちのために」が大前提ですが、実は私たち自身が成長することができる場所であると思います。子どもたちがいるから関わるることのできるPTA活動、その限りある間に私たちがやるべきことを精一杯やってみようではありませんか。「ともに子どもたちの笑顔のために頑張りましょう!」これからもよろしく願っています。

おめでとうございます

平成27年度 愛媛県PTA連合会表彰者

文部科学大臣表彰 優良PTA

郡市名	団体名
新居浜市	大生院中学校PTA
松山市	松山市立八坂小学校PTA

【平成27年11月19日表彰】

日本PTA全国協議会長表彰 優良PTA

郡市名	団体名
松山市	松山市立勝山中学校PTA
宇和島市	宇和島市立鶴島小学校PTA

【平成27年11月19日表彰】

日本PTA全国協議会長表彰 PTA功労者

郡市名	氏名
西条市	行天 雅史
宇和島市	兵頭 友義
宇和島市	松島 陽子
南宇和郡	吉田 幸稔

【平成27年11月19日表彰】

四国ブロックPTA協議会長感謝状

郡市名	氏名
四国中央市	三好 猛

【平成27年10月11日表彰】

PTA活動振興功労者知事表彰

郡市名	氏名
新居浜市	伊藤 公一
八幡浜市	石田 敬幸
松山市	泉宗 義宏

【平成27年11月8日表彰】

PTA功労者愛媛県教育委員会教育長・愛媛県PTA連合会長連名表彰

郡市名	氏名
四国中央市	宇田 忠司
四国中央市	安藤 雅之
新居浜市	國司 恵美子
西条市	藤井 武彦
今治市	河上 貴之
今治市	渡邊 仁
今治市	越智 由香
大洲市	金子 光浩
八幡浜市	藤原 裕士
喜多郡	徳田 幸治
宇和島市	梁瀬 研介
南宇和郡	松田 恵子

【平成27年11月8日表彰】

優良PTA愛媛県教育委員会教育長・愛媛県PTA連合会長連名表彰

郡市名	団体名
四国中央市	中曾根小学校PTA
新居浜市	新居浜市立垣生小学校PTA
新居浜市	船木中学校PTA
西条市	小松小学校PTA
今治市	立花小学校PTA
今治市	伯方小学校PTA
松山市	松山市立和気小学校PTA
松山市	浮穴小学校PTA
松山市	松山市立小野中学校PTA
伊予郡市	岡田小学校PTA
伊予郡市	広田小学校PTA
上野伏郡	おもご幼稚園・面河小学校PTA
大洲市	長浜中学校PTA
喜多郡	小田中学校PTA
八幡浜市	江戸岡小学校PTA
西予市	三瓶中学校PTA
宇和島市	三間小学校PTA
北宇和郡	松野中学校PTA
南宇和郡	城辺小学校PTA

【平成27年11月8日表彰】

愛媛県PTA連合会長感謝状

郡市名	氏名
四国中央市	石川 幸二
西条市	本宮 静香
西条市	千田 晃代
今治市	池田 祐介
今治市	村上 富美子
今治市	徳永 忠介
松山市	岡本 芳明
松山市	山台 裕之
伊予郡市	松永 公一
大洲市	奥田 稔
大洲市	三好 眞義
喜多郡	福見 光生
八幡浜市	磯川 直之
八幡浜市	中居 典夫
西宇和郡	行天 雅史
宇和島市	児玉 眞治
南宇和郡	坂本 法子

【平成27年11月8日表彰】



東京海上日動
TOKIO MARINE NICHIDO
東京海上日動火災保険(株) 愛媛支店 松山支社
〒790-8561 松山市本町2丁目1-7 TEL:089-915-0066

AIU保険
Member of AIG
AIU損害保険株式会社 松山支店 http://www.aiu.co.jp
愛媛県松山市勝山町2-6-3 日本生命松山ビル2F
TEL:089-946-3815 (代表)

三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP
三井住友海上火災保険株式会社
愛媛支店 松山支社
〒790-0878 松山市勝山町2-12-7
TEL:089-941-0299

第61回 愛媛県PTA大会



【演題】 「スマホとSNS時代で “賢くネットに対応できる子”を育てるには」

＜講師＞
内閣府「青少年インターネット利用環境整備・普及啓発検討会議」委員長 桑崎 剛 氏
兵庫県立大学 客員研究員 熊本大学講師

情報モラルと自転車運転のスキルはよく似ている。現在のネット社会において、スマホは必要不可欠な道具となっており、「自分で、きちんと、安全に、適切に対応できるように育てる」ことが大切で、年齢と発達段階に応じた使い方を教えていかなければならない。

ネット依存には、「コンテンツ依存」と「つながり依存」があるが、1日10時間以上ネットを行っていること自体、生活習慣に問題がある。アプリに問題があるのではなく、要は使い方の問題である。また、学力とネット利用の相関図を見ると、1時間程度利用している子どもの学力が一番高い。効率よく利用している子どもの学力は高く、だたら長時間使っている子どもほど学力が下がっている。

ネットいじめは、小学5年生から中学1年生くらいが多い。話し言葉の「かわいくない」「何で来るの」「いいよ」などは、文字にすると真逆の意味で受け取られ、トラブルになる場合があることやネットに流れた映像は決して消せないということを、具体例を挙げながら教えておくことが大切である。賢くネットに対応できる子どもに育てるには、ダメダメの外圧よりも内的な動機付けを大事にしてほしい。

愛媛県PTA大会全般報告

愛媛県PTA連合会 副会長 行天 雅史

心配された雨も朝方上がり、第61回愛媛県PTA大会が11月8日(日)西条市総合体育館に約1,500名のPTA会員を迎え、盛大に開催されました。

愛媛県PTA大会の歴史において、東予地域では、初開催です。特に西条市PTA連合会の協体制御および実行力には感心し、ある意味通常の大会とは違った大会となり、PTA会員には印象に残る大会となりました。(過去の宇和島大会同様に心に残る大会)

アトラクションでは、3団体も参加頂きました。特に観衆の目を引いたのが「だんじり」です。最後の差し上げた時の会場の拍手は感動ものです。愛媛県人として恥ずかしながら、初めての「だんじり」。来年の西条まつりが楽しみです。

大会は、愛媛県PTA連合会の今年1年間を通じての共通テーマである「子どもたちをネットから守る」の集大成の大会と言っても過言はありません。大会前に会員同士が「ネットを知ろう」と勉強講演会を2回(6,9月)実施することで、会員のネット理解度のレベルを上げて今大会を迎えています。

開会行事で「愛顔(えがお)で使おう愛媛のスマホ・ケータイ」共同宣言をすることで県下統一のルールを初めて制定しました。広域のルール統一は成果が大きいと講師からお褒め頂き、実践発表では、3郡市PTA連合会(新居浜・大洲・八幡浜)が「スマホ・SNSルール作り」の先進郡市PTA連合会として、取組みの過程や苦労話を助言者と一緒に聞くことで、これから策定する郡市PTA連合会の良い例となりました。会場からは、「保護者もスマホ・SNSの使用ついて、考えてはどうか」と会場全体で考えるきっかけを提案頂きました。「策定したルールを検証することが大切」と考え、今後の課題だと皆さん会場を後にしました。

最後に、皆さん楽しんでいた昼食。受け取ってびっくりりんぼです。(朝ドラの影響)。「新幹線」弁当紙(新幹線の父は西条市出身)が目飛び込み、西条市の特産品が多く入っていました。「うまいもの券」と交換して、またまたびっくりりんぼ。西条名物の「いもたき」です。あっさりしただし汁にうどんが入っていました。心と体を温かくして頂きました。西条市満載の愛媛県大会。西条市PTA連合会の皆さん大変お世話になりました。(感謝・感謝・感謝)来年の大会が今から楽しみです。

第61回愛媛県PTA大会を終えて

愛媛県PTA連合会理事 西条市PTA連合会長 鳳 慶洲

平成27年11月8日、西条市総合体育館において、第61回愛媛県PTA大会西条大会を無事開催することが出来ました。本大会に、参加していただいた約1,500名もの県内の会員の皆様へ、心からお礼を申し上げます。

東予地区では初めての県PTA大会であるという事で、西条市らしさをと考え、おもてなしをさせていただきました。至らぬ点は多々あったと思いますが、西条市の良さが少しでもお伝え出来ていれば幸いです。

正直なところ大変なこともありましたが、ひとつずつクリアしていくごとに西条市PTA連合会も今までにもまして結束力が強くなったように思います。

このような機会を頂きましたことに感謝を致します。また、ご協力いただきました西条の会員様をはじめとする多くの方々へ、この場をお借りしてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

みきゃんも一緒に共同宣言
愛媛の
愛顔で使おう
愛媛のスマホ・ケータイ!

子どもたちが成長の途で、その子どもたちが成長にあふれています。何が何でも子どもたちの命と安全を守ることが私たちの使命です。「教育は家庭から」を合い言葉に、保護者としての責任を果たしましょう。

- 子どもにスマホ・ケータイを持たせる際の第一の責任は保護者にあります。使用の利点・問題点をしっかり親子で認識しましょう。
- 持たせる場合は家庭で話し合い、必ずルールをつくりましょう。
- やって良いこと、いけないことは、スマホ・ケータイやネットだけでなく、みだんの生活から守らせましょう。それぞれがモラルを高め、社会のルールを守りましょう。

スマートフォン・タブレット端末、スマホ、ケータイ、タブレット、子どもが成長の途で、その子どもたちが成長にあふれています。何が何でも子どもたちの命と安全を守ることが私たちの使命です。「教育は家庭から」を合い言葉に、保護者としての責任を果たしましょう。

平成27年11月8日 愛媛県PTA連合会 愛媛県PTA大会

家庭や友達、みんながつかえる
スマホ・ケータイの安全・安心

3ステップ!

- 1 ルールをつくる**
 - スマホ・ケータイの使用について家庭で話し合いルール作り
 - LINEなどのSNSでは、友達やグループチャットで悪ふざけ
- 2 ルールを守る**
 - スマホ・ケータイの使用は「保護者」が確認してから(原則1時間まで)
 - SNSやメールは、友達やグループチャットで悪ふざけ、誹謗中傷
 - LINEなどのSNSでは、友達やグループチャットで悪ふざけ
- 3 ルールを履き違えず**
 - スマホ・ケータイの使用は「保護者」が確認してから(原則1時間まで)
 - SNSやメールは、友達やグループチャットで悪ふざけ、誹謗中傷
 - LINEなどのSNSでは、友達やグループチャットで悪ふざけ

スマートフォンに関するお問い合わせ先
愛媛県PTA連合会 TEL: 099-962-4237 FAX: 099-962-4231
愛媛県PTA大会事務局 TEL: 099-912-2020 FAX: 099-912-2029

愛媛県PTA連合会・愛媛県教育委員会・愛媛県

愛媛県PTA連合会 教育振興助成金事業紹介

愛媛県PTA連合会では昨年度より特色のあるPTA活動を実施している郡市PTA連合会に対して、助成をしています。

新居浜市PTA連合会

「愛顔の芽」育成事業
～東日本大震災被災地、陸前高田ボランティア活動～
■平成27年8月6日(木)～8月9日(日)
■岩手県陸前高田市ほか

陸前高田ボランティア交流事業も3年目になりました。今年は、陸前高田市の戸羽市長に1時間もの時間を割いて頂き、お話をきかせて頂きました。

これも一重に歴代PTA役員の子どものことを考えた行動と苦労の積み重ねに、お応えていただいたものだと思います。

参加された生徒のみならず、何かに気づき、これからの人生を前向きに歩き出す第一歩になったならば、非常に意義の深いものであると思います。

人生は楽しくも有り苦しくも有ります。是非、この時の事を思い出して、将来は親のため、地域のため、そして新居浜市のために出来ることを自分自身で考えて、それぞれの形で返返して頂ければ幸いです。

自分の出来る範囲で!

(文責)新居浜市PTA連合会長 永易 泰蔵



南宇和郡PTA連合会

愛南町PTA東北視察研修事業

■平成27年8月6日(木)～8月9日(日)
■宮城県仙台市、岩手県宮古市 等

東日本大震災を経験したのち、愛南町の防災教育の柱の一つに「東北から学ぼう」という視察研修事業が加わった。平成24年度から始まった研修事業に、本年度はPTA会員10名が参加した。PTA会員は、それぞれが所属している学校という母体を持っているため、今後の防災教育へも直接関わっていきやすい。

本研修の大きな成果として、東北のPTAの方々協力して「東北を元気にする夏井いづきの句会ライブ」を実施して東北復興の一助に加わったこと、避難所になった学校・地域の実情を知ったこと、様々な人々との交流や現地での体験学習の中で、多くの気づきがあったことが挙げられる。

東北の方が共通して訴えていたのは、日頃から防災意識を常に持ち続けることの重要性だった。現地では早くも震災の風化を心配される声も聞かれている。辛いのは、助かるはずだったのに判断一つで失われた命がたくさんあったということである。改めて、防災教育の大切さを考えさせられる研修となった。

(文責)南宇和郡PTA連合会長 野田 良祐



「たのしい子育て全国キャンペーン」～家庭で話そう!我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～ 三行詩

(愛媛県PTA連合会選定優秀作品) 今年もすばらしい作品をありがとうございました。

【小学生の部:応募総数 544点】
○わたしがえがおでいたら おかあさんもえがお
まるで かみみみだり
四国中央市立豊岡小学校 1年 篠原 楓
○友だちに「母さんすき」と聞かれて「べつ」と答えたよ
はずかしくて本当のことが言えなかったよ ごめんね母さん
四国中央市立豊岡小学校 3年 一柳 佳史朗
○「生きてるよ」といつもお母さんは 私がいい時
つらい時に言う「生きてるよって しあわせだね」
松山市立栗井小学校 3年 北藤 朱里
○汚れて帰ったユニホーム文句一つ言わずに洗ってくれるお母さん
いつかホームランでお返しを
新居浜市立金栄小学校 4年 曾我部 颯也
○我が家の日課は話し合い 悩み事のために残さない
一家団らん 満面笑顔
今治市立波方小学校 6年 瀬野 雅弘

【中学生の部:応募総数 17点】
○母の味 家族のやすらぎ宝物
これからずっと続くよ 絆と笑顔
愛媛大学教育学部附属中学校 1年 太田 蕉南
○父と一緒に誕生日 1つのケーキに2人の似顔絵
半分に分ける瞬間 なんだかみさしい
愛媛大学教育学部附属中学校 1年 山川 さくら
○ありがとう ほっとするよ
働く母の 置き手紙
愛媛大学教育学部附属中学校 1年 江口 雄有斗
○ときどき気づく感謝の気持ち 「ありがとう」ってめったに
言うことはないけれど 八幡浜市青石中学校 2年 二宮 唯
○朝起きて ごはんを食べて行きます
そんなあたりまえの毎朝が 僕のエネルギー源
愛媛大学教育学部附属中学校 3年 小西 涼雅

【大人の部:応募総数 46点】
○母にももらった育児日記見て反省 子どものイライラ私のDNA
四国中央市立豊岡小学校 吉岡 早紀
○「行ってきます」「ただいま」の声でわかる わが子のキゲン
新居浜市中教小学校 佐藤 有紀
○うちの子 よその子 だれもみんな 大事な子
松山市立栗井小学校 久保 志保子
○究極は 元気ならば すべてよし これが私の 子育て得意
松山市立伊台小学校 田中 祥江
○親という字は 木の上に立って 黙って見守るという意味らしい
言いかけた言葉をくっつと呑み込む
松山市立清水小学校 玉田 ひろみ

宇和島市PTA連合会

宇和島市児童生徒研修事業

■平成27年7月28日(火)～7月31日(金)
■宮城県・岩手県の東北大震災の被災地へ訪問

「未来の命を守るために」

今回で2度目となる東北被災地訪問。昨年は、被災地の現状を親で感じる子どもたちにとっての目的のようでしたが、今年は防災意識を高めるという目的で4日間の研修に挑みました。小学6年生が16名、中学生が12名、引率者が8名での研修で、宮城県名取市の「関上の記憶」へ訪問、岩手県釜石市の「釜石の奇跡」について被災した子どもたち、大槌学園との交流、さらに最終日にはサプライズで現地で被災したことを想定し、避難場所に宿泊し、食事の配せんなどすべて協力し合いながらやっていき、皆さんの現地の方々との交流ができたことは、よりいっそう子どもたちもたくましくなったことだと思います。保護者の皆さんからもたいへん有意義な研修であったというお声もたくさん頂きました。

この研修で学んだことは、南海トラフの大地震が起こるかもしれない宇和島市、各地域での防災意識をもっと高めるにはどうすればよいのか?ということです。私たち大人が「未来の命を守るために」に率先することを忘れず、前向きで志のある子どもたちのこれからの様々な場面での活躍を期待しています。

(文責)宇和島市PTA連合会長 中川 秀樹



東温市PTA連合会

平成27年度東温市PTA連合会
読書活動推進研修会

■平成27年8月12日(水)～8月13日(木)
■佐賀県伊万里市民図書館および武雄市図書館

市を挙げて家読を推進している伊万里市民図書館と、その隣接市で図書館業務を民間に委託して新しい公共図書館の運営方法に取り組んでいる武雄市図書館の視察研修を実施しました。

まず、伊万里市民図書館では、司書の方のブックトークを聞き、見学を行いました。書架の高さが1.5mなどの全ての利用者の方に優しい図書館となっている点などに、どの参加者も感心していました。

次に、武雄市図書館では、公共図書館の新しい形態について自由見学を行いました。どの参加者も驚いていたのが、図書館蔵書と書店販売書籍が、隣り合った棚に並んでいるなど、図書館でありながら巨大な書店としての一面を持っている点などです。

研修の終わりに各参加者の意見を聞いてみると、各学校の図書館の充実を行いたいという意見や、これを機に図書館をもっと利用したい、などこの研修の目的を果たしていることを確認することができました。

(文責)東温市PTA連合会長 門地 剛史

